

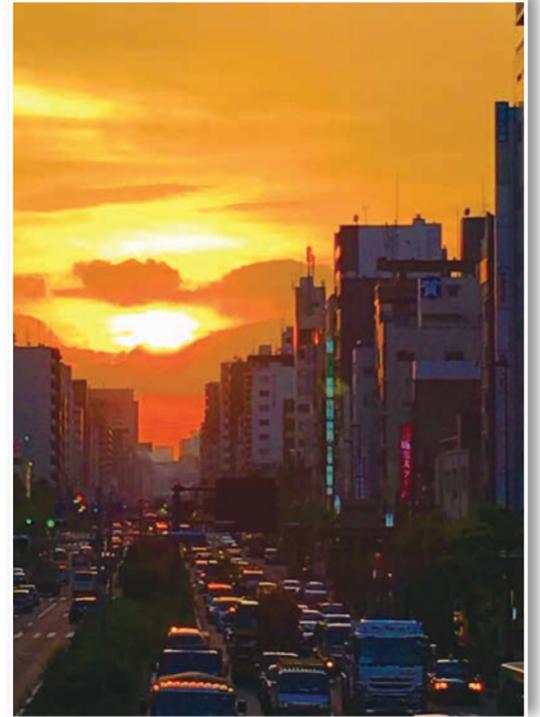
すみだ三十六景

テーマ 「すみだの空」

青空や夕焼けなど、様々な“すみだの空”の写真が届きました。ここでは、応募があった写真の一部をご紹介します。



「台風去りてさわやか」 撮影者：長嶋寿子さん



「オールウェイズ江東橋三丁目の夕日」
撮影者：駒田桂子さん



「夕焼けとスカイツリーのコラボ」 撮影者：番場明子さん



「青空のスリーショット」 撮影者：奥田一真さん

たくさんのご応募、お待ちしております
次回1月1日号は、元日号特別企画「すみだの夢」作品展を開催！

企画の詳細は、今号4面をご覧ください。
なお、3月1日号「すみだ三十六景」のテーマ等の詳細は後日、本紙でお知らせします。

夢

シビックプライドを育み、さらに魅力あるまちへ

墨田区長

山本 亨

10月1日・2日に開催した「すみだまつり・こどもまつり」では、約29万人の方々にご来場いただきました。魅力と笑顔いっぱいのまつりを企画・運営していただいた皆様、本当にありがとうございました。

今年は、ウィルチェアー(車いす)ラグビーや陸上競技、パワーリフティングのリオパラリンピック出場選手の皆様のご協力により、体験プログラムやトークショーなどを初めて行い、多くの方に楽しんでいただくことができました。私もトップアスリートの誇りと技に接し、改めてオリンピック・パラリンピックの意義や素晴らしさを実感しました。

さて、このほど2年に一度の「墨田区住民意識調査」を実施しました。調査にご協力いただいた皆様に厚く御礼申し上げます。

今回の調査では、「シティプロモーション・地域力向上」についての項目を新設しました。「人 つながる 墨田区」をテーマに展開しているシティプロモーションは、今年6月に策定した区の新基本計画に掲げる「すみだの“夢”実現プロジェクト」を牽引する取組であり、区民の皆さんのすみだに対する愛着や誇り(シビックプライド)を育むための取組でもあります。

調査結果では、「墨田区に誇りをもっていますか」という設問に、「そう思う」または「どちらかと言えばそう思う」と回答された方の割合が59.5%でした。今後、一人でも多くの方に墨田区に誇りを持っていただけるよう、本区の魅力をさらに発掘・発信するとともに、すみだの“夢”実現プロジェクトの事業を一步一步着実に実施してまいりたいと思います。

そして、すみだまつり・こどもまつりに象徴される、人と人のつながりの強さ、温かさを最大限に活かし、オールすみだで共にまちづくりを進めていきましょう。



リオパラリンピックで銅メダルを獲得したウィルチェアーラグビー日本代表の池崎大輔選手と